

取扱説明書

装置名：R-1P32中継ユニット

有限会社 テクノロジーサービス

TS *technology*
service

改訂履歴

年月日	内容	名前
2011/11/28	Rev1.0 新規	柴田

目次

1	概要	3
2	仕様	3
3	外観	4
3.1	コネクタ	6
3.1.1	R-1 コネクタ	6
3.1.2	A コネクタ	7
3.1.3	B コネクタ	7
4	注意点	7

1 概要

R-1P32 中継ユニットは CANON 製エンコーダ R-1P32 に電源を供給するためのユニットです。

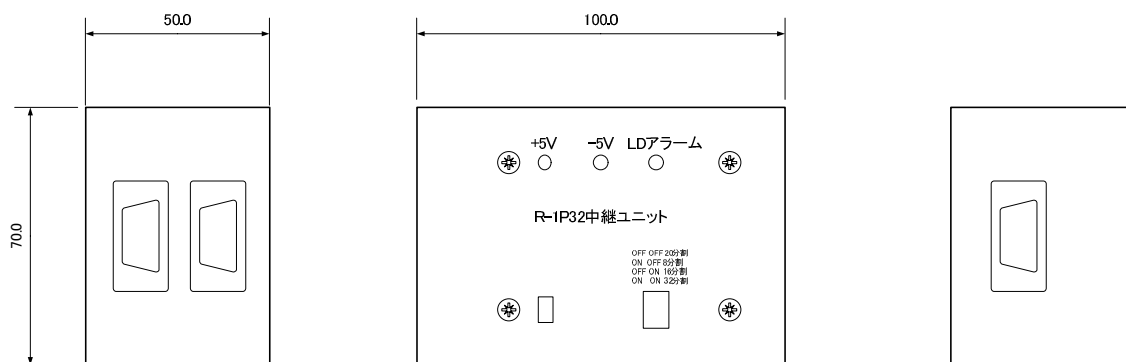
R-1P32 に±5V の電源を供給します。

ディップスイッチで R-1P32 の分割数を設定することができます。

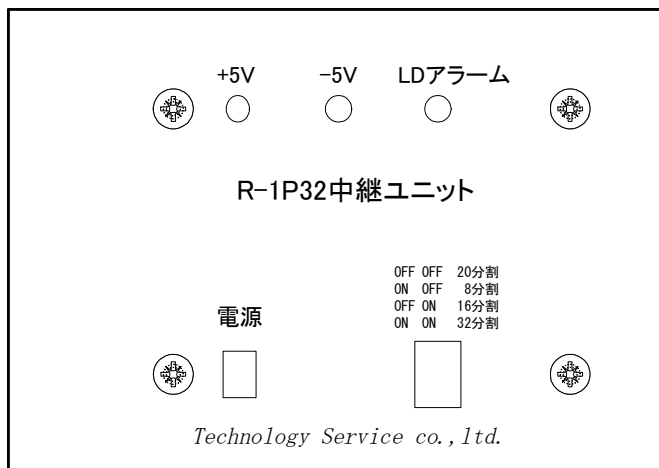
2 仕様

入力電源電圧 : DC9～DC36V

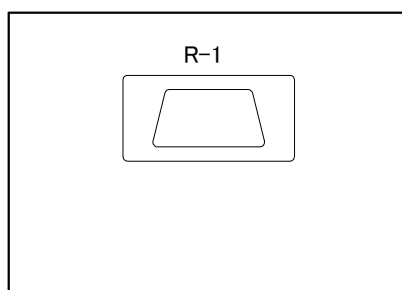
消費電流 : 最大 0.74A



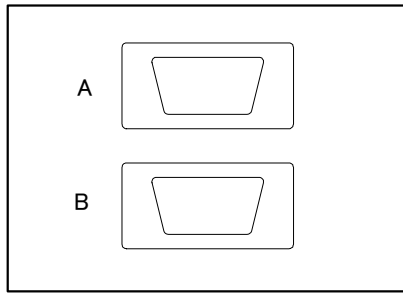
3 外観



+5V LED	+5V が供給されている時に点灯します。
-5V LED	-5V が供給されている時に点灯します。
LD アラーム LED	R-1P32 のレーザーダイオードに異常発生で消灯します。 点灯：レーザーダイオード正常 消灯：レーザーダイオード異常
電源 スイッチ	電源 ON/OFF 用スイッチ
ディップスイッチ	R-1P32 分割数設定ディップスイッチ 1



R-1 コネクタ	R-1P32 接続用コネクタ
----------	----------------



A / B コネクタ	エンコーダ出力/電源入力用コネクタ
------------	-------------------

3.1 コネクタ

A, B コネクタは両方とも電源入力に使用できます。

A, B コネクタのエンコーダ出力は A 相と B 相接続が異なっており、接続を入れ替えることで信号の位相を反転することができます。

3.1.1 R-1 コネクタ

R-1 接続用コネクタ

ピン番号	名称	方向	内容
1	A	入力	エンコーダ信号
2	/A	入力	エンコーダ信号
3	B	入力	エンコーダ信号
4	/B	入力	エンコーダ信号
5	GND	電源	
6	NC		
7	+5V	出力	電源出力
8	-5V	出力	電源出力
9	LD アラーム	入力	レーザーダイオードアラーム
10	Z	入力	エンコーダ信号
11	/Z	入力	エンコーダ信号
12	NC		
13	NC		
14	SEL1	入力	分割数設定
15	SEL1	入力	分割数設定

3.1.2 A コネクタ

エンコーダ出力／電源入力コネクタ

ピン番号	名称	方向	内容
1	A	出力	エンコーダ信号
6	/A	出力	エンコーダ信号
2	B	出力	エンコーダ信号
7	/B	出力	エンコーダ信号
3	Z	出力	エンコーダ信号
8	/Z	出力	エンコーダ信号
4	+POWER	入力	電源入力 DC9V～36V
9	-POWER	入力	電源入力 DC9V～36V
5	GND	電源	

3.1.3 B コネクタ

エンコーダ出力／電源入力コネクタ

ピン番号	名称	方向	内容
1	B	出力	エンコーダ信号
6	/B	出力	エンコーダ信号
2	A	出力	エンコーダ信号
7	/A	出力	エンコーダ信号
3	Z	出力	エンコーダ信号
8	/Z	出力	エンコーダ信号
4	+POWER	入力	電源入力 DC9V～36V
9	-POWER	入力	電源入力 DC9V～36V
5	GND	電源	

4 注意点

- R-1P32 を接続または取り外す時には必ず電源を OFF にして作業を行ってください。電源 ON のままでの作業は R-1P32 の故障の原因となります。